

所属・氏名（ 総合リハビリテーション学部リハビリテーション学科 氏名：長谷 好記）

| 著書、学術論文等の名称 | 単著 共著 の別 | 発行又は発表 の年月 | 発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称 | 概 要 |
|--|----------------|---------------|------------------------------|--|
| 1 (報告・発表) 急性期病院に置く嚥下リハ ビリテーション -VF 迅速評価 の意義と課題- | 共同 | 2006 年 11 月 | 第 24 回安佐医学会 広島市 | 嚥下造影を依頼からできるだけ早期行い、症状 の変化にあわせて繰り返して検査を行うことで適 切な訓練や嚥下食の選択が可能になることを報 告した。(高柿有里 木戸直博 柏田孝 志 中田靖子 長谷好記 黒川勝己 伊藤行泰 青石秀美 山下芳典) 担当部分:共同研究につき本人担当部分の抽 出不可能。 |
| 2 (報告・発表) 安佐市民病院における脳卒 中の地域連携クリニカルパス への取り組み | 共同 | 2006 年 11 月 | 第 24 回安佐医学会 広島市 | 脳卒中の地域連携パスの作成、導入について 報告した。(黒川勝己 末田芳雅 磯部尚幸 長谷好記 平林直樹 堀 百合子 丸川晃一) 担当部分:共同研究につき本人担当部分の抽 出不可能。 |
| 3 (報告・発表) 急性期病院に置く嚥下リハ ビリテーション -VF 迅速評価 の意義と課題- | 共同 | 2007 年 2 月 | 第 22 回日本静脈経 腸栄養学会 松山 市 | 嚥下造影を依頼からできるだけ早期行い、症状 の変化にあわせて繰り返して検査を行うことで適 切な訓練や嚥下食の選択が可能になることを報 告した。(高柿有里 木戸直博 柏田孝 志 中田靖子 高崎栄子 渡辺篤 森田益子 伊藤行泰 青石秀美 長谷好記 黒川勝己 山 下芳典) 担当部分:共同研究につき本人担当部分の抽 出不可能。 |
| 4 (報告・発表) 当院における心臓血管外科 手術後のリハビリテーションの 現状 | 共同 | 2007 年 11 月 | 第 24 回安佐医学会 広島市 | 心臓血管外科の術後に早期リハビリテーションを 行うことの効果について報告した。 (若林昌司 井上和信 高原哲也 谷口亮治 長 岡珠美 新田春子 新田祐士 中村公則 長谷 好記) 担当部分:共同研究につき本人担当部分の抽 出不可能。 |
| 5 (報告・発表) 光刺激が自然発症型変形性 膝関節症モデルマウスの膝関 節に与える影響の検討 | 共同 | 2010 年 5 月 | 第 45 回理学療法学 術大会 | 光刺激が変形性膝関節症の発症頻度や程度に 与える影響についてマウスを使用して行った実 験結果について報告した。 (徳森公彦 小澤淳也 吉岡宗徳 長谷好記 荻 野景規) 担当部分:共同研究につき本人担当部分の抽 出不可能。 |